



仲よく やりぬく たくましい子

令和2年(2020年) 6月23日発行 文責 校長 山本 剛

再開後、三週間が経過しました。

6月1日に、学校が再開されて三週間が経過しました。まだまだ様々な制限はありますが、子どもたちが活動する姿や元気な声を聞くことができるようになりました。長休みや昼休みに、虫かごをもってバッタを捜す姿、ピロティで一生懸命に一輪車を練習する姿、ボールを蹴る姿等、今までは当たり前であった光景を再び見ることができるようになり、とてもうれしいことです。

【心を和ませてくれた話】

- 昼休みに運動場で子どもたちの活動する姿を見ていたら、ある男の子が「校長先生、虹色の雲」と叫んで近寄ってきました。そうして「あの雲にお祈りすると願い事が叶うんや」と教えてくれました。そこでいっしょにお祈りをしました。その後、「何をお願いしたの?」と聞くと「ラジコンが100台ほしい」と答えてくれました。「一番ほしいラジコンは」と聞くと「ランボルギーニ」という自動車の名前を教えてくれました。虹の雲(彩雲)に祈るというロマンチックな気持ちになれる一時でした。
- 虫かごにカナブンを入れて見せてくれました。一日目はカナブンしか入っていませんでしたが、翌日には虫かごに土が入り、さらに昆虫ゼリーが入っていました。「明日、バナナ持ってくるし」と、とてもうれしそうに話し、カナブンの特徴を誇らしげに教えてくれました。次の日にはバナナの入った虫かごを嬉しそうに見せてくれました。

学校が再開してたった三週間ですが、学校の主人公である子ども達の活動の姿に有難さを感じ、同時に早いコロナウィル感染症拡大の収束を祈ります。

7月、8月の日程と給食について

学校だより第5号ですすでにお知らせしましたが、授業時数の確保のため夏季休業の期間が短くなりました。

1: 夏季休業期間

○8月1日(土)~8月16日(日)

2: 給食について

○7月31日(金)までは給食があります。

○8月17日(月)~8月21日(金) →→→給食なしの3時間授業です。
午前11時30分一斉下校です。

○8月24日(月)~8月31日(月) →→→通常日課となります。
給食がないので弁当が必要です。

◎上記の通り7月31日までは給食がありますが、8月24日~8月31日の間は給食がありません。ご負担をおかけしますが弁当の準備をお願いします。

2年生・恒例のアメリカザリガニ釣り

2年生は、6月16日（火）に藤樹神社の堀で、恒例のアメリカザリガニ釣りを行いました。エサは、家から持ってきたスルメや煮干しです。堀には、大小たくさんのアメリカザリガニがいました。約1時間程度の活動でしたが、釣りを開始して、ほんの数分で最初の一匹が釣り上げられました。最終的には約100匹の釣果となりました。満面の笑顔と歓声が溢れる時間となりました。

6月18日（木）の図工の時間には、一人一人が自分の机の上に釣りあげたアメリカザリガニを置いて、体のつくりを観察しながらスケッチし、色を塗りました。時々、アメリカザリガニが入れ物から出ようとするので、そのことにも注意を払いながらの時間となりました。



3年生・理科プロペラカーで風の学習

6月19日（金）に、3年生は理科の時間に体育館で「風やゴムの力」の学習でプロペラカーを使った授業を行いました。プロペラカーを各自が組み立て、帆に思い思いの絵を描きました。体育館で、最初は下敷きを使って風の力で速く走らせる工夫をしました。また、送風機を使い風のはたらきについて学習をしました。

各自のプロペラカーを並べて競争もしながらどうすれば、速くゴールにたどりつくことができるかを考えました。



6年生・自分の思いを書で表現

今、6年生の教室前に書写の作品が貼り出されています。この課題は「この一年間どんな気持ちで過ごしたいかを漢字で表現する。」ということです。作品の下には、なぜその字や言葉を考えたのかの説明文がいっしょに添えられています。

子ども達を書いた字や言葉は、【楽しい（く）・努力・絆・練習・笑い・笑涙・笑顔・挑戦・思いやり・明るい・協力・友情・幸せ・幸・働・楽・未来・勇気・感謝】でした。

説明文を読んでいて、一番感じたことは一人一人がしっかりと思いをもって小学校生活最後の一年を過ごそうと考えていることです。また、特に印象に残ったことは書いた字や言葉は異なるけれど、多くの人が「みんな（で）」という言葉の説明文に書いていることです。

誰も経験したことがない、また想像すらしなかったコロナウィルス感染症拡大防止のための約3カ月の臨時休業。学校が再開したけれど、様々な制限のために我慢をしながらの学校生活。恐らく悔しい思いをもっていることだと思います。でも残された9ヶ月、自分のもっている良さをたくさん発揮して、今できることで一人一人にとって居心地の良い学級、そして「みんな（で）」でたくさんの思い出をつくってほしいと思います。

自分の思いを忘れることなく、日々の小さな頑張りの積み重ねや優しさ、心遣いで温かい学級、青柳小学校をつくっていきましょう。